

たとへ其活動がたゞ反應うすき幼兒の上にはばかり働
くにしても、其人の内に何物か確固たる信念があつ
たならば、誠を以てぶつかつたならば、全力を傾注
して不満を感じる事がないであらうと思ふ、實際家
は結果を見んとあせるよりは、一人々々の幼兒に對

したる時殊に比較的幼稚なる幼兒に接したる時の心
の状態を反省し、末梢の研究をなす前に根本の研究
に力をつくして全人格を携て幼兒に接したい、と感
じたまゝを書きつけた次第である。

大阪市立兒童相談所を訪ふ(二)

一 會 員

前に申上りました個性診査票は、次に掲げる様なも
のであります。甲は醫學的の相談の部にて使用する
もの、乙は教育部で使用するもの、尙、家事的相談

部のものは、目下研究中とのこと、表の中で主訴と
あるのは、之は醫學上の言葉で、子供の側からの陳
述のことだそです。

個性調查票(乙)

大正 年 月 日 影

(第一面)

姓名		士平	男女	滿	年	月	日	出生地	
父ノ姓名		職	業					現住所	
母ノ姓名			業					現住所	
同胞		人	本人ノ第	子	現	狀			
陳述者氏名	診査者姓名								
主訴									
遺傳									
父									
祖									
父									
祖									
母									
母									
祖									
母									
祖									
母									
同胞									
備考									
往歴									
受胎時	父母ノ飲酒	疾病	年	父	精神	生活	現住所	生活	
胎生時	身體狀況	精神狀況	齡	母	狀況	狀況		況	
出生時	早熟	緝子	頭	傷	假	死		榮	養
備考									

乳兒期	哺	乳	乳	乳	母	母	牛乳其他	斷	乳
	步	行	母	乳	齒	牙	言		
備	眼	耳				家庭ノ狀況	外	傷	
	疾	病							
幼時期	遊	養		種	痘		智	辨	言
	嗜	好		家庭ノ狀況					語
備	疾	病							
幼	遊	情		思	考	力		意	志
	學	業		習	慣	癖		趣	味
期	言	語		習	性	慾		睡	眼
	娛	樂		外	生	活	程	度	幼
備	疾	病							
	家	庭	ノ	狀	況				
青	身	體	發	育	精	神	發	育	
	性	急	性	病	微	毒		酒	
備									
特									

(第二面)

現		在		證		候	
體	現	在	證	候	體	現	在
營養狀態	身體	長	力	左	握	力	右
腺	體	重	力		指	力	
睡	胸	圍			肺	活	
音	擊	型			筋	量	
步	行	胸前後經			力		
四肢ノ異常		胸左右經					
毛	髮	頭直經					
變	質	頭梳					
		頭圍					
		足	痕				
眼		視	力	左			右
耳		聽	力	左			右
呼吸	味	鼻			咽	候	
系	吸	膜					
	助	腺					
循環	脈	數	性質等		血	壓	
系	心	臟					
	血	管			體	溫	
消化	齒	牙	齶	齒	欠	齒	
系	胃				肝	臟	
	腸				其	他	

No.

個性調査票(乙)

大正 年 月 日 調

(第一面)

姓名		士	男	年	月	日	出生地		
父ノ姓名		本	女	滿			現住所		
母ノ姓名		職	業		宗	教	現住所		
同胞		業			宗	教	現住所		
陳述者氏名		人	本	子	現	狀		學校長 擔任者	
系圖	父系	母系							
家數	中	特							
著	患	既	往						
過去ノ生活狀態 (身體的精神的)							主 察		
幼	兒	期							
乳	兒	期							
學	齡	期							
其	後								

主 訴 ニ 關 シ テ 陳 述

保護者				
兒童				
學校側				
家 族		陳 述		
性 質		性 質	學 校	
習 癖		習 癖	同 答	
長 短		長 短		
好 嫌		好 嫌		
動 作		動 作		
創 作		創 作		
勸 怠		勸 怠		
備 考				

(第二面)

智力検査	學業調査	
	相談所調査	學校側、回答
年齢	智能年齢	學業程度
備考		
月 日	處 置 及 經 過	

乳児には別に乳児診査表が出来て居ります。診察の結果、その児に適當な牛乳のうすめ方を教示して與へます。又學校へ對する成績の問合せも親展書として記入郵送し得るものが考案されて居りますが、これに紹介致す事は紙面の都合上許されませんので今回

はこれ位にとどめて置きます。豊富なまた重大な使命を有たるこの相談所の刻々の發展を祈つて已みません。